

APS-C サイズカメラ用 3D VR レンズ“RF-S3.9mm F3.5 STM DUAL FISHEYE”を発売 手軽に高画質な 3D VR 映像撮影を実現

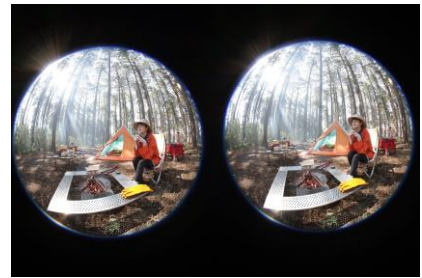
キヤノンは、3D VR 映像撮影専用の RF レンズとして初めて APS-C サイズカメラ^{※1}に対応した “RF-S3.9mm F3.5 STM DUAL FISHEYE”を 2024 年 6 月 28 日に発売します。



RF-S3.9mm F3.5 STM DUAL FISHEYE



持ち運びに優れた小型・軽量設計



RF-S3.9mm F3.5 STM DUAL FISHEYE
の撮影イメージ

キヤノンの「EOS VR SYSTEM」は、高画質な映像と効率的なワークフローを実現する 3D VR（Virtual Reality：仮想現実）映像撮影システムとして、2021 年の立ち上げ以来、本格的な 3D VR 映像撮影をサポートしてきました。“RF-S3.9mm F3.5 STM DUAL FISHEYE”は、初めて 3D VR 映像撮影に挑戦するユーザーのニーズに対応し、手軽で高画質な 3D VR 映像撮影を実現する RF レンズです。キヤノンは「EOS VR SYSTEM」を強化することで、幅広い 3D VR 映像撮影のニーズに応えていきます。

■ APS-C サイズカメラに適したレンズ光学設計により画面全体での高画質を実現

高画質な 3D VR 映像撮影を可能とするために最適なレンズ光学設計を採用し、「UD レンズ^{※2}」2 枚を含む 8 群 11 枚のレンズを効果的に配置することで、画面全体で高画質を実現しています。さらに、特殊コーティング技術「ASC（Air Sphere Coating）」を採用することにより、曲率の大きなレンズで発生しやすいフレアやゴーストの低減にも貢献しています。

■ 携帯性に優れた小型・軽量設計と AF 機構^{※3}の搭載などによる快適な操作性

APS-C サイズカメラ用とすることで全長約 54.6mm、質量約 290g の小型・軽量設計と優れた機動性を実現しています。3D VR 映像撮影が可能な RF レンズとして初めてステッピングモーター（STM）で駆動する二眼連動の AF 機構を搭載し、一般的な RF レンズと同様の操作感で、高速・高精度な AF を利用することができます。さらに、撮影画角を 144°とすることで、三脚などの映り込みを避けながら快適な撮影を実現しています。

■ 「EOS VR SYSTEM」専用アプリケーションとの組み合わせにより簡単に VR 映像への変換や編集が可能

「EOS VR SYSTEM」用の PC アプリ「EOS VR Utility^{※4}」や、「Adobe Premiere Pro^{※4}」（別売）専用プラグイン^{※5}「EOS VR Plugin for Adobe Premiere Pro」では、撮影した 144°分の撮影データから 140°の撮影データを切り出し、VR フォーマットに変換する^{※6}ことが可能です。また、アプリケーション内の「手ブレ補正機能」を活用し、撮影後に微細な手ブレを補正することで、安定した 3D VR 映像を楽しむことができます。

※1. 2024 年 6 月 10 日時点での対応カメラは「EOS R7」（2022 年 6 月発売）のみ。6 月中旬公開予定のファームウェアの適用が必要です。

※2. 「UD（Ultra low Dispersion=特殊低分散）ガラス」を用いたレンズ。

※3. AF の可能範囲はイメージサークル内の一部エリアに限定されます。サーボ AF の使用は不可。動画撮影を始める前にワンショット AF またはマニュアルフォーカスでピント合わせを行う必要があります。

※4. 有償プランに加入していただくと、本アプリケーションのすべての機能をご使用いただけます。対応 OS は、Windows/macOS。対応バージョンについては、キヤノン公式 WEB サイトをご覧ください。

※5. アプリケーションの機能を拡張するソフトウェア。Adobe Creative Cloud からダウンロード可能な Adobe Premiere Pro バージョンをご使用ください。

※6. 3D VR 映像として視聴するためには、180°/360°の VR フォーマットへの変換が必要です。変換後は、144°から 140°の映像が切り出されます。また、140°より外側の領域は黒く表示されます。

製品名	希望小売価格	発売日
"RF-S3.9mm F3.5 STM DUAL FISHEYE"	オープン価格	2024 年 6 月 28 日

-
- 一般の方のお問合せ先 : キヤノンお客様相談センター 0570-08-0002 (直通)

〈“RF-S3.9mm F3.5 STM DUAL FISHEYE”の主な特長〉

1) APS-C サイズカメラに適したレンズ光学設計により画面全体での高画質を実現

- 高画質な 3D VR 映像撮影を可能とするために最適なレンズ光学設計を採用し、「UD レンズ」2 枚を含む 8 群 11 枚のレンズを効果的に配置することで、画面全体で高画質を実現。
- 特殊コーティング技術「ASC (Air Sphere Coating)」を採用することにより、曲率の大きいレンズで発生しやすいフレアやゴーストの低減にも貢献。
- 「EOS R7」(2022 年 6 月発売) との組み合わせでは、画素密度^{※1}21.05PPD を達成^{※2}。
- 左右の各レンズに電動虹彩絞り「EMD (Electro-magnetic Diaphragm)」を搭載し、左右のレンズの露出の制御が可能。

※1. 視野角 1°あたりの画素数。
※2. 記録画質 L の時。静止画撮影時。



RF-S3.9mm F3.5 STM DUAL FISHEYE
光学構成図

2) 携帯性に優れた小型・軽量設計と AF 機構の搭載などによる快適な操作性

- APS-C サイズカメラ用とすることで全長約 54.6mm、質量約 290g の小型・軽量設計と優れた機動性を実現。
- 3D VR 映像撮影が可能な RF レンズとして初めてステッピングモーター (STM) で駆動する二眼連動の AF 機構を搭載し、一般的な RF レンズと同様の操作感で、高速・高精度な AF を実現。
- 撮影画角が 144°のため、三脚の足等を避けながら撮影することで快適な撮影を実現。
- ピント左右差調整モードスイッチとフォーカス/コントロールリングを搭載することにより、二眼レンズ特有の左右のレンズのピント差の調整が容易。
- リアフィルターホルダーを搭載し、30.5mm 径の ND フィルターや市販のゼラチンフィルターの装着が可能。日中の屋外撮影でも絞り開放での撮影が可能。



屋外での使用にも好適



フォーカス/コントロールリング

3) 「EOS VR SYSTEM」専用アプリケーションとの組み合わせにより簡単に VR 映像への変換や編集が可能

- 撮影前のカメラ位置の調整や同期設定、撮影後に映像をつなぎ合わせる編集（スティッチ）などの作業を削減し、編集作業を効率化。
- 「EOS Utility^{※1}」／「Camera Connect^{※2}」を使用することで、リモート撮影や、リモート撮影時の AF 枠の位置の指定が可能。
- 「EOS VR SYSTEM」用の PC アプリ「EOS VR Utility」や、「Adobe Premiere Pro」（別売）専用プラグイン「EOS VR Plugin for Adobe Premiere Pro」を活用することで、撮影した 144°分の撮影データから 140°の撮影データを切り出し、VR フォーマットに変換することが可能。
- アプリケーション内の「手ブレ補正機能」を活用することで、撮影後に微細な手ブレを補正し、安定した 3D VR 映像を実現。

※1. 対応 OS は、Windows／macOS。対応バージョンについては、キヤノン公式 WEB サイトをご覧ください。

※2. 対応 OS は、iOS／iPadOS／Android。対応バージョンについては、キヤノン公式 WEB サイトをご覧ください。

〈製品仕様について〉

製品仕様の詳細はキヤノンホームページをご参照ください。

<https://personal.canon.jp/product/camera/rf/rf-s39-f35-dfe>

〈ご参考：環境に配慮した取り組み〉

キヤノンは、従来の包装設計思想を維持しながら、包装材の脱プラスチック対応^{※1}を進めています。“RF-S3.9mm F3.5 STM DUAL FISHEYE”では、プラスチック製トレイやエアパッキンシートの代わりに、植物由来の不織布や紙を原材料とする包装材を使用することで、ワンウェイプラスチックを削減し、環境への負荷を軽減しています^{※2}。

※1. ラベル、コーティングや接着剤に用いる材料は除く。

※2. 一部オプション製品においては、包装材にプラスチックを使用しています。



環境に配慮した包装材

* IOS は、米国およびその他の国々における Cisco 社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

* Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国々における商標または登録商標です。

* Android は Google LLC の商標です。

* iPad、macOS は、Apple Inc.の商標です。

* Adobe はアメリカ合衆国およびその他の国々における Adobe（アドビ社）の商標または登録商標です。

* その他、記載されている会社名、製品・サービス名は一般に各社の商標または、登録商標です。